

様式1

平成30年度 学校評価表（最終）

学校教育目標		心豊かに たくましく生きる長江っ子の育成				尾道市立長江小学校	
a ミッション	○先進的な教育研究を進め、知と人間性を育む ○教育研究の質の向上をめざした単元開発と発信（スクールミッション）		a ビジョン	○夢と志をもち、学び続ける児童を育てる学校 ○教職員が育ち、その実践によって期待と願いに応える学校			

評価計画				自己評価					学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標 (H30~H32)	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					5 達成 値	5 達成 値				イ	ロ	ハ		
確かな学力の向上	自ら課題を見つけ、自ら解決しようとする児童の意欲と能力を育成する。	(1) 学びのすべを活用した「かかわりあう授業」を、特定の教科にかかわらず実施する。	課題発見・解決学習についての肯定的回答（児童アンケート）	85%	90%	95%	106%	A	(1) 95% ・年間を通して取り組んだ成果で、ほとんどの児童が、課題発見・解決学習に主体的に取り組んだ。 (2) 89% ・年度前半よりも、さらに思考力・表現力が向上した。 ・児童の成長や伸びの事実を伝え、児童自身が自己の成長を捉えることができるようにした。	○			①「学びのすべ」の汎用性を高めるため、社会科、算数科、理科、総合的な学習の時間を含め、さらに幅広い汎用性を構築する。 ②「課題発見・課題解決」のプラットフォームを行う際、カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れる。	
		(2) 課題発見・解決の学習単元を開発する。	思考力・表現力が向上した児童（教師評価）	85%	85%	89%	105%	A						
	豊かな心の育成	長江小文化を守ろうとする児童、自己を見つめ自己の生き方について深く考えようとする児童を育成する。	(1) 長江小文化の基本「相手のことを意識する」ことを指導していく。（重点項目①「あいさつ」②「静かな移動」両方にかかわる。）	①「あいさつ」②「移動の仕方」肯定的評価（教師評価）	85%	100%	55.5%	65%	C	(1) 55.5% ・「相手を大切にすること」を常に意識させたことで、「あいさつ」は目標を達成した。「移動」は集団ではよくできたが、個々では十分ではない。 (2) 92% ・授業の導入部分と、自己を見つめる部分の発問を工夫することで、自分の生活や行動と結びつけて考えるようになった。	○			①児童が現状から課題意識を持ち、高学年から下級生に「相手意識」を持つという手本を見せて改善を図らせる。 ②学習したことと自分の生活を結び付けることができるように、道徳の時間に、必ず自分の生活や行動を振り返らせる。また自分自身と結び付けて関係付けて考えさせる。
(2) 道徳の時間の、自己の振り返りを重視する。（低・中学年…「よりよい学校生活・集団生活の充実」、高学年…「よりよく生きる喜び」、全学年…「勤労、公共の精神」を中心に）			道徳の時間の振り返りで、自分自身を見つめる記述ができた児童	85%	81%	92%	108%	A						
健やかな体の育成	目標を持ち、自分の体力・運動能力や健康を高めようとする児童を育成する。	なわとび、握力、持久走を中心に、「進級制度」「測定会」「記録カード配付」等の工夫をして、目標と意欲を持たせる。	体力向上について、自ら進んで取り組んだ児童（児童アンケート）	80%	90%	74%	93%	B	(1) 74% ・具体的な目標を記入する図票や、縦割り班での練習カードを使用した。 ・休憩時間にも練習をする児童の姿が見られた。 (2) 68人 ・「階段踊り場へのハンドグリップ設置」、「握力測定会」、目標を超えた児童への「シール配付」、「先生と腕相撲挑戦券配付」など、楽しみながら握力向上を図る工夫をした。 ・目標に到達できなかったため、さらに工夫して取り組む。	○			①記録の伸びを実感でき、体を動かすことを楽しく感じられるような取組を引き続き工夫する。 ②児童朝会の話で、運動に関する話や児童の活動の評価をする。	
			課題種目「握力」で、全国平均以上の児童	1学期 60人 2学期 85人	51人	68人	80%	B						
信頼される学校	学校内の方針と行動を統一し、組織的な対応で地域・保護者に信頼していただく。	(1) 全学年で、地域住民をゲストティーチャーとした学習を実施する。 (2) 児童のけが・体調不良・トラブルについて、当日中に家庭連絡し、納得を得る。	ゲストティーチャーの満足度（アンケート）	90%	99%	110%	A	(1) 99% ・「授業公開」アンケートで、非常に肯定的な評価を受けた。児童の学習の姿とそれを通して学校の実践を認めていただいた。 (2) 99% ・高い数値の満足度をいただいた。記述に示された保護者の希望を受け止め、改善する。 ・さらに信頼される学校となるよう、全教職員で取り組む。	○			①熱心な先生方や授業から、地域住民、卒業生の一人として長江小学校を誇りに思う。 ・授業公開でのアンケートの肯定的評価は取組の成果だと思う。引き続き、がんばってほしい。 ・ホームページの構成をスリム化し、確実に更新できるように見直していくのがよい。		
			保護者の満足度（アンケート）	90%	97%	99%	110%	A						

【自己評価 評価】

A：100≦（目標達成）
C：60≦（もう少し）<80

B：80≦（ほぼ達成）<100
D：（できていない）<60

【外部評価】 イ：自己評価は適正である。ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。